

金属加工科

定員 18名 訓練期間 6カ月 開始月 9月、3月



▼ こんな人材を育成しています ▼

訓練目標

形材、板材を用いた金属加工製品の製造に必要な図面の見方、各種工具の取扱いをはじめ、各種溶接加工法の知識・技能を学び、金属加工製品に必要な能力を習得します。



カリキュラム内容



1カ月毎の訓練によって習得する具体的な内容を以下に整理しました。一つの目安として参考にしてください。



1. 炭酸ガスアーク溶接および被覆アーク溶接作業

炭酸ガスアーク溶接及び被覆アーク溶接に従事するための技術及び関連知識を習得します。

2. TIG溶接作業

TIG溶接に従事するための技能及び関連知識を習得します。

3. 構造物組み立て作業

鉄骨構造物を作成するための知識や鋼材加工組立て作業に関する技能、知識を習得します。

4. 展開製図作業

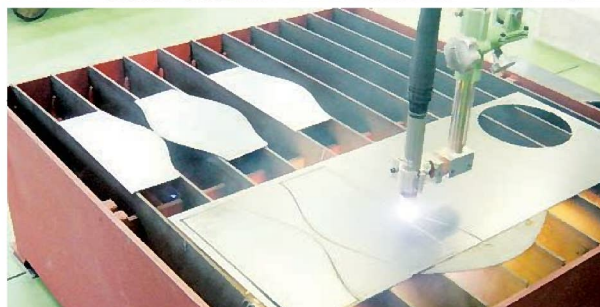
製缶・板金作業に必要な読図、展開、板取り作業を習得します。

5. 機械板金・プレス作業

板金作業（筐体製品の読図、展開、切断、曲げ、仕上げ作業）の加工技術を習得します。

6. 製缶作業

製缶・板金（基本的な読図、展開、切断、曲げ、溶接、仕上げ等の一連作業）を習得します。



このような人に向けています



受講生のほとんどは未経験者であり、基本からすべて学びますので、知識・経験は特に必要ありません。必要となることは以下の3点が挙げられます。

- ①ものづくりの興味がありやってみようという意欲・熱意がある方。
 - ②周りの人と連携の取れる協調性がある方。
 - ③自分から学ぼうとする積極性がある方。
- また、訓練においては様々な危険が潜む機械・道具を使用する為、未然にミスを防ぐ集中力が必要となります。

★ 訓練中に取得できる資格 ● 任意に取得する資格

- ★ アーク溶接特別教育修了証
 - ★ 自由研削といし特別教育修了証
 - ★ 動力プレス特別教育修了証
 - ★ ガス溶接技能講習修了証
 - 各種溶接技能者
- ガス溶接技能講習（兵労基安登録 第32号 登録の有効期間満了日 平成31年3月30日）

修了後に期待される仕事内容

製缶工、板金工・組立工、ガス溶断工 プレス工、ガス切断工、スポット溶接工、溶接工 等

就職率
[平成25年度]

91.7%

常用就職率
[平成25年度]

90.9%